

報道関係各位

2019年4月26日
株式会社ODKソリューションズ
(コード番号：3839 東証 JASDAQ)

機密性の高い大量データ処理に強みを持つODKソリューションズ 証券の不正売買監視システム『Watch21』の2ndユーザーが決定 4月より SBI ネオモバイルに提供開始

～証券会社で負担となっている不公正売買監視業務をサポートし、効率化を図る～

株式会社ODKソリューションズ（本社：大阪府大阪市 代表：西井生和 以下、ODK）が提供する、証券における不公正売買監視システム『Watch21』の2ndユーザーが、株式会社 SBI ネオモバイル証券（本社：東京都港区 代表取締役社長：小川 裕之 以下、SBI ネオモバイル証券）に決定し、4月より提供を開始したことをお知らせします。これまで当社が培ってきた業務ノウハウやサポート体制を基盤に、SBI ネオモバイル証券のリスク管理業務を支援してまいります。

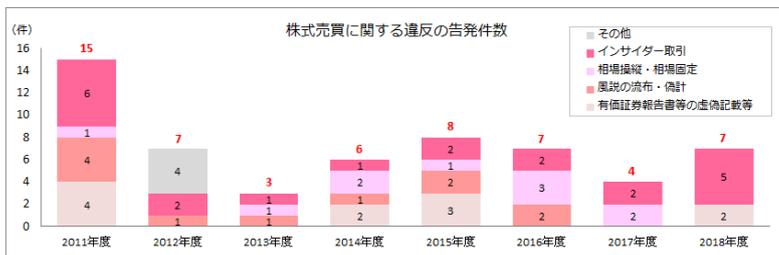
証券会社各社は、公正かつ透明な証券市場の形成に資するべく、売買監視基準の適宜見直しをはじめとした審査体制の充実に日々取り組んでいます。これらの背景を受け証券会社各社は、より充実した売買監視や審査体制の構築と負担軽減の両立が重要な課題となっています。

『Watch21』は、証券会社が抱えるリスク管理支援を目指し開発した不公正売買監視システムです。日本証券業協会及び取引所が定める売買監視基準に加え、証券会社各社が定めた任意の抽出基準も設定可能で、抽出基準に基づく該当事案を自動抽出します。

SBI ネオモバイル証券は、本年4月10日に開業した“スマホ証券”です。このたび、これまでODKが培ってきた業務ノウハウや他社での運用実績、さらに短期間で導入が可能等とのことから『Watch21』をご導入いただくに至りました。

『Watch21』を導入することで、設定した基準をもとに抽出事案の継続監視をはじめ、抽出データの集約等を自動で行うことが可能となり、不公正売買の早期発見や売買監視業務における人手作業の軽減等、業務の効率化が見込まれます。

ODKは、これまで培ってきた大規模かつ長期的なシステム運用や大量データを処理するノウハウを生かし、これからも各金融機関をサポートする多彩なサービスを提供し、業務効率の改善に貢献してまいります。



※出展：証券取引等監視委員会「告発事件の概要一覧表」



〈Watch21 の機能〉

①規則値の測定

必須の監視基準の他に、

お客様のニーズに合わせた抽出基準も設定可能

『Watch21』では、各市場別に抽出基準（銘柄抽出基準、顧客抽出基準）の設定が可能です。

日本証券業協会及び取引所が定める必須の売買監視基準（抽出基準 1～5）の他に「高関与、立会終了接近時関与、取消・劣後訂正関与、高値安値関与、小口分割発注関与、買い上がり・売り下がり関与」等、任意の抽出基準設定が可能です。また、お客様のご要望に応じた基準を別途設定することも可能です。



②抽出結果&判定

画面操作のみでの審査作業が可能

『Watch21』では、お客様より受領した注文データや約定データと抽出基準を照らし合わせ、該当事案を自動で抽出します。担当者は画面操作のみで審査作業を行うことが可能です。

③各種検索機能

簡単な操作で各種検索・保存が可能

『Watch21』では、各種検索メニューより、複合条件での検索及び結果の一覧表示が可能です。また、CSV データ形式で指定フォルダーへの保存等を簡単に行うことができます。

注文約定検索 : 注文約定データを過去 5 年分検索することが可能です。

相場検索 : 全市場の相場検索が行えます。(秒足での相場表示)

処理履歴検索 : 当日含む過去に抽出されたデータを検索することが可能です。

また処理履歴の一覧から抽出結果詳細画面を表示することも出来ます。

内部者取引検索 : 当日含む過去に行った注文において、内部者取引と判断された注文一覧を表示します。

④その他機能

抽出基準等の新設、変更等を含めたカスタマイズへの的確かつ迅速な対応

『Watch21』では、任意で作成出来るグループ登録機能があり、審査業務の効率化が図れます。

顧客グループ登録: 「特定顧客」「継続監視」のグループを標準で備えており抽出顧客一覧上に表示されます。

また顧客グループを任意で作成し、疑わしい複数顧客を登録することが可能です。

また任意で登録された顧客グループをグループ顧客として分析させることも可能です。

銘柄グループ登録: 「特定銘柄」のグループを標準で備えており抽出顧客一覧上に表示されます。

また銘柄グループを任意で作成することが可能です。



〈Watch21 の強み〉

1. 不公正売買の早期発見
2. 売買監理業務の人手作業の軽減、効率化
3. 抽出基準該当事案の漏れ、見落としの防止
4. 抽出基準に基づく該当事案の自動抽出、審査分析、処理判定業務のシステム化
5. 抽出事案の継続監視
6. 抽出事案にかかる一連の検索
7. 抽出データの集約・有機化
8. 抽出基準等の新設、変更等を含めたカスタマイズへの的確かつ迅速な対応

【株式会社ODKソリューションズ】

〒541-0045 大阪府大阪市中央区道修町一丁目6番7号

代表者：西井 生和

設立：1963年（昭和38年）4月1日

資本金：6億3,720万円（2019年3月31日現在）

T e l : 06-6202-3700（代表）

F a x : 06-6202-0445

U R L : <http://www.odk.co.jp/>

事業内容：教育・金融・医療関連の情報処理アウトソーシングサービス等を提供